



技術士・ひょうご No. 109

創立 35 周年記念号

February 2023



蓋付きビアマグ Bierkrug (Tankard)

写真は、アウグスブルグ出張時に入手した、思い出のこもった蓋付き陶製ビアマグです。蓋は、14世紀にヨーロッパで蔓延したペストを防ぐために付けられるようになったが、収束した後も蠅や落ち葉が入るのを防ぐためにそのまま使われることになったとか。

左側は、休日に百貨店で何か出張記念をと探していたときに絵柄に魅せられ眺めていたら、買物客の女性がニコニコと近づいて来て、一生懸命に絵柄の説明をしてくれ、即、購入したもの。ビールの原料である大麦とホップの飾り文様の中に、“Im Himmel gibt's kein Bier, drum trinken wir es hier” この世にあるうちに、コロナに負けずビールを精一杯楽しみましょう。

右側は、MAN-B&W社ライセンス部門長が土産にくれたもの。ローマ時代から続く、城壁に囲まれた美しい古都アウグスブルグの全景がマグ全周に描かれています。

ウイズコロナの状況になり、口につけた蓋(マスク)装着義務の緩和が議論されるようになりました。創立35周年を迎えた兵庫県技術士会でも、時にはマスクを外して、アルコールを楽しみながらの談論風発の伝統を復活できればと思います。

吉田駿司 記



Contents		ページ
表紙	蓋付きビアマグ Bierkrug (Tankard)	吉田 駿司 1
兵庫県技術士会	創立35周年を迎えて	会長 北村 眞一 3
	創立35周年記念・新春座談会	副会長 細谷 謙三 4
基礎技術講座	金属の疲労破壊 その2	山田 帆朗 8
図書紹介	楠木正成公と吉田松陰	有田 貞一 11
随筆	近場の名勝地 第20話	新居 哲 12
		西舞子 杉岡 良吉 15
連載エッセイ	山陽電車・高速神戸発姫路行 普通電車途中下車駅周辺の見どころ	大蔵谷 杉岡 良吉 16
		人丸前 谷口 耕造 17
		山陽明石 谷口 耕造 18
		奥野 利明 19
若手会員紹介	奥野 利明 会員	奥野 利明 19
	茂木 啓市 会員	茂木 啓市 20
新入会員紹介	徳井 康之 会員	徳井 康之 21
	出口 義国 会員	出口 義国 22
理事会報告		編集担当 23
活動報告		編集担当 26
編集後記		編集担当 28

編 集 後 記

これからも機関誌発行へのご支援、よろしくお願いいたします。

技術士ひょうご編集委員会

編集委員長 三澤 誠

編集委員 杉岡 良吉 谷口 耕造

畑 啓之 福井 英雄

吉田 駿司

今回の109号は、兵庫県技術士会設立35周年記念特集号です。先人のご努力に対し、改めて敬服すると共に、今後の皆様の活躍が期待されています。

本機関紙「技術士ひょうご」は皆様の投稿にて、成り立っております。多くの投稿をお待ちいたしています。

今後も編集員一同、会員の皆様が書いて、読まれる紙面づくりに努めて参ります。

令和5年2月4日

特定非営利活動法人 兵庫県技術士会

〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1丁目8番4号

神戸市産業振興センター5階

TEL : 078-360-3320

FAX : 078-599-7545

E-mail : kobeinfo@hpea-npo.com

URL : <https://www.hpea-npo.com>

阪神分室

〒662-0854 西宮市植塚町2-20 西宮商工会議所内

本誌記事の無断転載を禁止します